

ひまわり

2月号

谷川俊太郎さんの詩は高校・小中学校の教科書にも掲載されています。

「詩の言葉は私の中から生まれるのではなく、私を通して生まれてくるのです。それは私の言葉ではありませんが、私だけの言葉でもありません。あなたの言葉でもあるのです。」詩集「空に小鳥がいなくなった日」より。

保育園文庫に特集して置きます。声を出して読んでみてください。

子どもは駆ける
谷川俊太郎

もう忘れてしまった
くちにまわりに御飯粒をくつつけたきみ
拳闘選手みたいに手を前につき出して
はじめて歩きはじめたきみ
私はもう忘れてしまった
昨日のきみを
私は忘れてしまった
それはきみが私に
思い出をもつことを許さないから
きみがいつも今を全力で生き
決して昨日をふり返ろうとしないから
きみは日々に新しく
きみは明日を考えずに
私よりも一足先に明日へ踏みこむ
いっしょに散歩するときも
きみはきまって私の先を駆けてゆく
その後姿が四つになったきみのイメージ

2月行事

- 3日(月) 豆まき
- 5日(水) 生活発表会リハ(全体)
- 7日(金) 体操教室・うさぎ組懇談会
- 8日(土) 新入園児入園説明会
- 12日(水) 生活発表会リハ(全体)
- 15日(土) 生活発表会
- 17日(月) 発達相談
- 19日(水) お茶に親しもう
- 20日(木) ぞう組懇談会
- 21日(金) 体操教室・こあら組懇談会
- 25日(火) 身体計測
- 26日(水) 誕生会
- 27日(木) 避難訓練
- 28日(金) 体操教室・りす組懇談会

お誕生日おめでとう

2月のお誕生日児は3名です！
みんなでお祝いします★

<3月の行事>

- 3月15日(土) 卒園式
きりん組の参加はありません。
- 3月21日((金)) 観劇会

*詳細は後日お知らせします。

園長だより

「たこたこあがれ かぜよくうけて くもまであがれ てんまであがれ♪」(たこのうた)4・5歳児と一緒に行った片瀬西海岸での凧揚げは、まさにこの歌の通り、青い空と海を背景に子どもたちの凧が良い風を受けて、面白いほどぐんぐんあがる凧揚げとなりました。その前の凧作りでは理事の宮城さんが教えに来てくれました。凧揚げ当日も子どもたちにあげるコツを教えてください、大凧をあげて見せてくださいました。「見て！空まで届きそう！」と子どもたちは大喜びでした。澄んだ空にあがる大凧の姿は、子どもたちの心に深く残ったことでしょう。

今回のように、大船ひまわり保育園は理事会の方々がいろいろな場面で関わってくださっています。年長児のお泊り保育の夜のお楽しみコンサート、小雀みどり保育園でのジャガイモほりや大根ほり、クリスマス会のサンタさん(子どもたちは本物だと信じているので内緒にしてくださいね)等。

また、1年を振り返る保育士の会議の際は、幼稚園の元園長の理事の方が助言をくださいます。「保育園のために子どもたちのために」と力を貸してくださるのが本当にありがたいと思います。

また、昨年末は保護者会主催のイベントで「交通安全教室」が大船警察署でありました。親子で交通ルールを学んだり、白バイやパトカーに乗せてもらったり、楽しくて貴重な経験ができました。(保護者会の皆様、ありがとうございました)

これからも多くの人のお力を借りて、縁を深めて、子どもたちに豊かな時間を保障していきたいと思えます。

♪ドキドキ節分♪

「鬼は外、福は内！」今年一年健康に過ごせますようにと、2月3日(月)に「豆まき」をします。鬼さん来るのかなと子どもたちはドキドキしているかもしれませんね。伝統行事の節分の意味をわかりやすく絵本などで聞いた後、豆まきをします。ご家庭でもぜひ楽しんでみてくださいね。なお、消費者庁から「5歳以下には硬い豆やナッツ類は食べさせないで」と通知が出ていますので、年の数だけお豆を食べるのはきりん組とぞう組になります。

♪生活発表会♪

日時:2月15日(土)9時~12時20分頃 2部制

場所:大船ひまわり保育園4階ホール

参加者:各家庭2名

*詳しくは先日お配りした「生活発表会のおしらせ」をご覧ください。

♪お知らせとお願い♪

*りす組の水野凧紗ちゃん、きりん組の水野希海ちゃんが1月末で退園になりました。

新しい園でも元気に過ごしてくださいね。

*保育士の飯田麻沙子さん(りす組)が産休に入りました。

*実習生が入ります。

鎌倉女子大学 物江沙南さん 2/18~3/5

*登降園ボードに記入した時間に変更がある時は、必ずご連絡ください。

特に18時、18時30分を少しでも過ぎる場合は、メールではなく直接保育園にお電話ください。(事務室が不在で確認ができない時があります)ご協力をお願いいたします。



こあら・ひよこぐみだより

2月



新年になってから早くも一ヶ月が過ぎました。時間の流れは早いですね。今年は1月といえど温かい日が多く戸外に出ることが心地よかったように思います。

こあら組の子どもたちはお友だちが大好きです。『おはよー🌟』と登園する時間、子どもたちの笑顔の多いことから伺えます。まず保育者や保護者の『おはようございます』の言葉を耳にした子どもたちは食事スペースやお支度部屋の方向を見ます。するとその目に移した先の存在に気が付き『ん！ん！』や『ママ！』『み、み！』、そして指差しなど、子どもたちなりの言葉や心に膨らむ嬉しい想いを表現してくれます。見つけた後は出入り口までお迎えです。走りより、その子自身が今持てる全ての力を発揮して、戸口のわずか1センチない段差と言えないほどのでっぴりに足をかけ、扉上部につかまり身を乗り出すようにしたり、立ち上がり歩けるようになった子は自分の足を慎重に、一歩ずつ踏みしめながら近づいていったりして、“お友達やママ、パパの顔を見たい！🌟”の気持ちを体全体で表しています。次に入口が開いてお友だちとの遮りがなくなるとまた一段と嬉しそうな笑顔浮かべて、登園したてのお友だちを“まってたよ”“おいで！”というように、扉そばでじっと入るのを待っています。そしてお友だちと笑顔を交わすとそれぞれの遊びに戻っていくのです。“一緒に、過ごす”ことが“友だち”という関係、信頼を育てているんだなと実感しています。『〇〇したい』『大好き』『楽しい』『嬉しい』の気持ちには子どもたちの心と身体を育む無限のパワーがあります。子どもたちの心の中に生まれる喜怒哀楽、したい・したくない、小ささまざまな気持ちをたくさん感じ、受け取り、一緒に味わっていくことを大事にして、大好きが溢れ、包まれる空間でありたいと思います。今月は生活発表会・懇談会がありますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

○ねらい○ ~こあら~

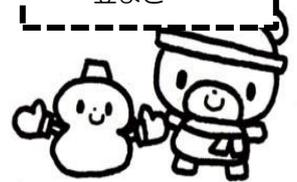
- ・冬の自然に触れ、興味や好奇心を持つ。
- ・友だちと関わることへの興味が広がり、保育者の仲立ちにより、関わる楽しさを感じる。

~ひよこ~

- ・友だちと関わりながら、一緒に遊ぶ事を楽しむ。
- ・身の回りの事を自分で出来る事に喜びを感じ積極的に行う。

♪今月の歌♪

- ・ゆげのあさ
- ・豆まき



今年度も残すところ二ヶ月を切りました。子どもたちとの一日一日をますます大切に過ごしていきたいと感じる今日この頃。お休み明け、子どもたちと久しぶりに会って、少し見ない間に大きくなったなと感じました。語彙も増えていて、日々大きくなっているんだなと改めて実感しました。

最近のひよこ組さんは、お友だちとの関わりがとても増えてきました。言葉が出てきた分、「かして」「いまつかってる」「だーめーよー」と言葉で気持ちを伝え合ったり、首を振ったり、おもちゃを握りしめ今はダメと身振り手振りで伝えたり、自分なりの表現で伝えることがずいぶん上手になってきたなと感じています。もちろん思いが先行して、上手に気持ちが伝えられず手が出てしまうなんてこともありますが、お互いの気持ちを受け止め関わり方を伝えていっています。『イヤイヤ』もたくさん出しています。「自分でエプロンをつけたい」「まだ公園から帰りたくない」「まだお片付けたくない」「お友だちと今は手を繋ぎたくない」など様々な場面で、時にはひっくり返りながら(笑)一生懸命自分の気持ちを表現しています。そんな姿にもやはり成長を感じています。引き続き、思いきり自分の思いを表現できるように関わっていかれたらと思っています。

先日、お散歩先で霜柱を久しぶりに発見。子どもたちに「こおりあったよ〜」と言うと、パタパタと興味深そうに走ってきて触った瞬間「つめた〜い」と大喜び。つついたり、手のひらに乗せてお友だちや保育者に見せに行ったり、握ってみたりと、それぞれに遊びを楽しんでいました。この季節ならではの発見を子どもたちと思いきり楽しみたいと思います。



いす・うさぎだよ

★いす

今年の年明けは寒さが緩やかで、手がかじかんだりすることもなく過ごしやすい冬を過ごせていますね。りすさんのお正月遊びとしては『だるまの福笑い』と『凧揚げ』を楽しみました！福笑いでは、思い思いの顔をめざして、各パーツの中から好みのものを選び、自分でのりをつけて貼りました。目隠しはしていませんが貼る位置や選ぶパーツで個性溢れるだるまになり、自分のだるまに満足したり笑ったり、出来た顔を友だちと見せ合いっこをして笑いあったりしてとても楽しい時間になりました。

うさぎ組に向け、少しずつ遠い散歩先に行く回数が増えてきて以前よりもずいぶん体力がついた事を感じます。先日は鬼ごっこをやり始めると夢中になって遊び、保育者が息切れをして「すこしきゅうけい〜！」と宣言したこともありました。また、保育者と手を繋がずに友だちと二人繋ぎで先頭の先生について歩いてみる練習も始めています！初めは前の友だちについていく事も難しく、止まりそうになることもありましたが、「あいだあいてるよー！」と伝え合う姿が見られ成長を感じています♪♪まだまだ練習中なので、ゆっくり無理なく進めていきたいと思っています。

今月は『おおきなかぶ』を生活発表会で披露します。今からわくわくとドキドキをいっぱい感じながら練習していますので、子どもたちの姿を温かく見守ってください。

☆今月のわらい

りす

- ・季節の行事に興味を持ち楽しんで参加する。
- ・友だちの言葉や気持ちに関心を持ち、関わって過ごそうとする。

うさぎ

- ・生活発表会を通して、みんなで行う楽しさを味わう。
- ・戸外で十分に体を動かし元気に過ごす。



★うさぎ

行事やお楽しみが盛りだくさんだった1月が、あっという間に過ぎていきましたね。

ぞう組さんに教えてもらい、初めての凧作りをしました。セロハンテープを切って渡してくれ、「ここにこうやって貼るんだよ」「こうするのがポイントなんだよ」と丁寧に教えてくれるぞう組さんたちのおかげで、うさぎ組さんも安心して作り上げることができました。出来上がった凧とおにぎりを持って、小袋谷こどもの広場に遊びに行ってきました。遊び方を伝えると、どの子も嬉しそうに駆け出していきます。糸がどんどん伸びていき、凧が風を受けて空に上がると「見て！高〜い！」「宇宙まで届いちゃったよ！」と、保育者のほうへ駆けってくるのでした。当日は寒さもあり、おにぎりは保育園に帰ってから食べようと子どもたちと交渉しましたが『え〜外で食べたい』『寒くて手が動かなくて、おむすびころりんしちゃうかもよ』『じゃあ園庭で食べよう！』と、なかなか手ごわい様子。行きがけに大船消防署でレスキュー車を見学させてもらったので、帰りに消防車を見て帰ろう！とお約束をして、公園を出ることに。消防署でははしごを使った訓練をしていたので、少し見学させてもらい、帰園後にあたたかい部屋でおにぎりを食べることができました。「あ〜お部屋で食べれてよかった！」とおにぎりをほおぼる子どもたち。今回もおにぎりのご協力ありがとうございました。

2月



きりんぞうだより



☆きりんぐみ☆

冬の厳しい寒さが日々続きますが、年明けから元気いっぱいな姿を見せてくれるきりんぐみのおともたち。登園初日はみんなで「ことしよろしくおねがいします」と上手に挨拶をしていました。

1月の行事は初詣から始まり、その後は「墨と親しもうの会」を行いました。例年道具に触れる事や使い方などを知る機会として行って、墨と筆、半紙を初めて見るお友だちは興味津々。まずは先生がお手本で描き、筆の持ち方や使い方、姿勢などのお話をしました。「むずかしいのかな…」「なんか絵の具と違うね」「あ！紙が破けそう」など反応もそれぞれで、その後自分で描いてみると、ちょんちょんと丁寧に墨をつけたり、筆をそっとなぞらしたりと慎重に丁寧に…それぞれが自由に描いてくれました。(子どもたちは文字を書かないので「描く」です♪)最後まで「もういっかいやりたい！」と楽しんで参加できて良い経験になったようです。

また宮城理事と一緒に参加してくれた凧作りも、テープを使って竹ひごのバランスを見ながら貼りつけていく作業工程など、説明を真剣に聞きながら素敵な凧を完成させる事ができました。作った凧を持ってモノレールで江の島の海に出かけたり、給食さん手作り「ひまわり弁当」をフラワーセンターで美味しく食べたりと、1月は季節の行事を含めて色々な体験をすることが出来ました。また普段の活動でも山や公園など、体を沢山動かして楽しみ、そこから上着や衣類の着脱なども、活動の流れから自然に身に付いています。まだまだ寒い日は続きますが、今後も活動の場所を広げていき沢山散歩に出たいと思います。

◇きりんぐみねらい◇

- ・発表会当日に向けて楽しみながら練習を行い、期待を持って当日を迎える。
- ・異年齢と交流し、年下のお友だちに優しく接して関わりを持つ。

◇ぞうぐみねらい◇

- ・生活発表会に向けて練習をし、自信を持って当日を迎える。
- ・鬼ごっこやボール等友だちとルールを決め体を思い切り動かして遊ぶ。

◇今月の歌◇

- ・ゆげの朝
- ・ふゆごもり
- ・北風のチャチャチャ

☆ぞうぐみ☆

長いお休み明け、楽しかった思い出とともに元気に登園してくれた子どもたち。始まってすぐにお正月のイベントが目白押しでした。まずうさぎ組、きりん組と天神山へ初詣に張り切って出かけました。墨に親しもう会では、いつもと違う雰囲気の中で夢中になって絵を描きました。凧作りは何度かやっていることもあり思い出すと「こうだ！」と自信いっぱいに作り上げました。うさぎ組に凧作りを教えてあげた時には‘先生’になりきって、「ここを持っているからここに貼ってね」「テープは切ってあげるから待っててね」と本当に優しく教えてあげていたのが印象的でした。凧揚げは湘南江の島海岸まで行きました。当日は風が強くて本当に空まで上がり。。。「宇宙に行っちゃう！」「雲の上まであがったよ！」と大盛り上がり。なかなか凧が降りてこないのが大変そうでした。さて、行事のほかにもお正月の遊びをたくさんしました。絵本の「おせち料理」を見て、「伊達巻食べたよ！」「えびを食べると腰が曲がるまで長生きするんだ！」「黒豆はマメに生きる。。まめってどういうこと!？」等興味津々で由来を聞いていました。だるま落としを出すと、目をキラキラさせて口々に「やりたい!!」と皆で輪になり喧嘩をしつつも自分たちでちゃんと順番を決めて、友だちが挑戦するのを息をのんで見つめます。成功すると全員で大歓声が上がっていました。また、羽根つきもブームになりました。小さな羽は打つのが難しいので、まずは天井からぶら下げて羽子板で羽を打つところから。「10回出来たよ！」「今日は30回まで出来た！」毎日毎日コツコツと練習を重ね、上手に打てるようになる事に喜びを感じているようでした。紐を付けずに羽のまま打つと、難しいけれど何度か打てるようになりとても喜んでいました。毎日毎日繰り返す遊びの中でも、覚えた事を他人に伝える力や繰り返し積み重ねる努力が出来る基礎、友だち同士で話し合いながら物事を進めていく力等、今経験したい大切なことが着実に身に付いていきますね。これからも色々な遊びを通しての学びの中で大きく成長して欲しいですね。



きゅうしょくだより 2月



節分を過ぎるともう「春」といわれますが、まだまだ寒さが続きます。あたたかくなったり寒くなったり「三寒四温」を過ぎて、少しずつ春に近づいていきます。子どもたちも段々と大きくなってきて、お兄さん・お姉さんになってきましたね。今月から、りす組さんがごはん茶碗を使うようになったり、うさぎ組さんではクラスでの配食を始めたりと、食事の場面でもそれぞれの成長を感じます。

2月の行事食

2月3日（節分）

お昼：恵方巻
おやつ：鬼の金棒

2月14日（バレンタイン）

おやつ：型抜きクッキー



園では2月3日に豆まきをするので、3日のお昼に節分の行事食を予定しています。節分に食べると縁起が良いとされる、恵方巻を提供します。また、おやつにはハットグを鬼の金棒に見立てたものとなっています。すっかり節分の日々の定番になった恵方巻。今年は卵、きゅうり、かにかま、ツナマヨが入ったサラダ巻きの恵方巻を提供します。恵方を向いて一列に並び、恵方巻にかぶりついている姿がとても可愛らしいです。今年も美味しく食べてもらえるよう、頑張ってお作りしたいと思います。

★今年の恵方は西南西です★



お味噌が出来ました！！

昨年3月に仕込んだお味噌が完成しました。お味噌を仕込んだ時まだきりん組さんだったぞう組さん。仕込んだ時に、「出来上がるのはみんながぞう組さんになってからだよ。それまでお味噌は寝ているからね」と伝えました。すると、時々思い出したように「お味噌どうなった？」「ちゃんと寝てる？」と聞いてきてくれて、お味噌の出来上がりを楽しみにしてくれていました。そして先月、10ヵ月ぶりにお味噌を見る事に。久しぶりに見たお味噌は、作った時とは色も匂いもすっかり変わっていてみんなびっくりしていました。「色が変わった！チョコレートみたい！」「かわった匂いがする！」と口々にお味噌を見た感想を聞かせてくれました。そして、みんなで作ったお味噌を使って五平餅のクッキングをすることにしました。もち米をついて棒にさし、ホットプレートで焼いた、出来立ての五平餅に、たっぷりと味噌だれをつけて食べました。とっても美味しかったようで、みんなお皿まで舐めていて、顔にお味噌をたくさんつけて食べていました。卒園までにまたクッキングで美味しいものを作りたいと思います！

